

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護方法演習
講師	看護教員	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位 (30時間のうちの20時間)	開講年次	2年 第1学期～第2学期
授業概要 *講師からの メッセージ	急性期・回復期の患者看護には、深い知識と実践的技術が求められます。胃がん事例を通じて、術後の問題予測と看護計画立案の重要性を深く理解しましょう。各段階での患者支援の質を高め、看護師としての実力をしっかりと身につけてください。		
目的：急性期・回復期・終末期にある患者の看護が展開できる 目標：1.急性期にある患者の看護過程が展開できる 2.回復期にある患者の看護過程が展開できる			
回	授 業 内 容	授業方法	
1	【急性回復：胃がん事例】 1. 情報収集	講義 演習	
2～3	2. 情報分析(急性期) 1) 術前の全身状態の把握と術後に起こりうる問題の予測 2) 機能低下に伴う術後に起こりうる問題の予測 3) 術後侵襲・全身麻酔の影響 4) 危機理論、ストレスコーピング理論の活用の視点	講義 演習	
4	3. 看護問題の抽出 1) 全身麻酔の合併症 2) 術後の苦痛	講義 演習	
5～7	4. 術後の機能障害と生活への影響 1) 教員によるモデル人形を使用したデモンストレーション 2) 術直後の全身状態の観察 3) 創傷管理(創部の観察、アセスメント) 5. 看護計画の立案 1) 術後合併症の早期発見 2) 術後合併症の予防 3) 術後の苦痛緩和 4) 術後機能障害 5) 退院に向けた生活指導	講義 演習	
8	6. 情報分析(回復期) 1) 健康信念モデルについて 2) 目標設定と具体的な働きかけ	講義 演習	
9～10	7. 看護計画の立案(非効果的健康自主管理) (患者指導：ダンピング症候群予防など)	講義 演習	
評価方法	課題およびレポート(60点) 評価基準参照		
テキスト	1. 医学書院：系統看護学講座 臨床看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 2. 医学書院：系統看護学講座 臨床看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 3. 医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[5] 消化器 4. 医学書院：NANDA-I看護診断定義と分類		
備考 参考図書	1. 医歯薬出版株式会社：高齢者と成人の周手術期看護 外来/病棟における術前看護 2. 医歯薬出版株式会社：高齢者と成人の周手術期看護：術中/術後の生体反応と急性器看護 3. 医歯薬出版株式会社：高齢者と成人の周手術期看護：回復期/腹腔鏡下手術を受ける患者の看護 4. 学研：よくわかる周手術期看護 5. 学研：疾患別看護過程の展開 6. 医歯薬出版株式会社：医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎		

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護方法演習
講師	看護教員	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位 (30時間のうちの10時間)	開講年次	2年次 第1学期～2学期
授業概要 *講師からのメッセージ	<p>エンド・オブ・ライフは老いや病を抱えながら地域社会で生活し続ける人としてとらえ、患者やその家族の思い価値観を尊重しQOLを最期まで最大限に保ち、その人にとってより良い死を迎えるにはどうすればよいのかを共に考え支援する時期です。</p> <p>全人的(身体的、精神的、社会的、スピリチュアル)苦痛を理解し、包括的な視点で看護について考えましょう。</p>		
<p>目的: 急性期・回復期・エンド・オブ・ライフにある患者の看護が展開できる</p> <p>目標: 1. エンド・オブ・ライフの特徴が理解できる 2. エンド・オブ・ライフにある患者とその家族に起こりやすい健康問題と看護の特徴が理解できる 3. エンド・オブ・ライフにある患者の看護過程が展開できる 4. エンド・オブ・ライフにある患者の事例を通して、エンド・オブ・ライフの看護について考える</p>			
回	授 業 内 容	授 業 方 法	
1	<p>【エンド・オブ・ライフ: 肝硬変～肝がん事例】</p> <p>1. エンド・オブ・ライフの基礎知識</p> <p>2. 患者・家族の理解</p> <p>1) 全人的苦痛</p> <p>2) 死の受容プロセス</p> <p>3) 患者・家族のニーズや生活(社会生活も含む)への影響</p> <p>4) 患者・家族の予期悲嘆と援助(グリーフケアを含む)</p>	講義	
2	<p>3. 看護問題の抽出</p> <p>1) 事例紹介(DVD視聴)</p> <p>2) アセスメントの視点</p> <p>3) 看護問題の抽出</p>	講義	
3	<p>4. 看護計画の立案</p> <p>1) 状態把握のための観察(全人的苦痛の視点)</p> <p>2) 症状マネジメント</p> <p>3) 日常生活の支援</p>	講義	
4	5. 看護計画の実践	演習	
5	6. エンゼルケア	演習	
評価方法	課題およびレポート(40点) 評価基準参照		
テキスト	<p>医学書院: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [5] 消化器</p> <p>医学書院: 別巻 緩和ケア</p> <p>医学書院: 別巻 がん看護学</p> <p>医学書院: NANDA-I 看護診断定義と分類</p>		
参考図書	<p>学研: 疾患別看護過程の展開</p> <p>メディックメディア: 病気がみえる vol.1 消化器 第6版</p>		
備考	特記なし		